

## ＜目標分野＞ ※該当するものに全て

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ③ 自然と体を動かしてしまふ「楽しいまち」への転換

## ＜目標内容＞

**将来ビジョン**：Kスポと道の駅かくだを核に「**明るく楽しく健康で活力あるまち**」の実現  
**目標** インナー施策：多くの人にスポーツを楽しんでもらう（スポーツ実施率 R 8 : 5 0 %）  
 アウター施策：Kスポと道の駅かくだの賑わい（道の駅かくだの売上げ R 8 : 244,000千円）



## ＜PRポイント＞

### 【「スポーツ×道の駅」⇒かくだ版スポーツツーリズムの推進】

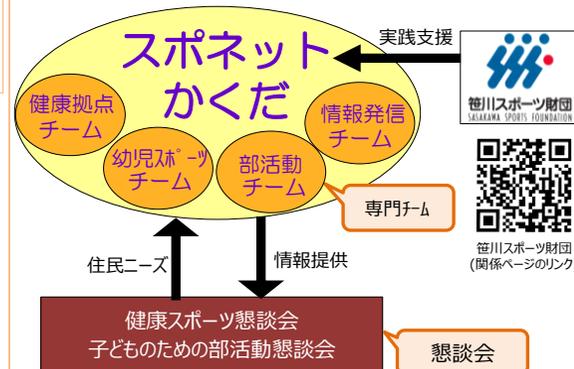
総合スポーツ施設 K スポに道の駅が隣接する特徴を活かし、K スポの「スポーツ」と道の駅の「食」を通じて健康等をテーマに交流人口を拡大し、スポーツ実施率・道の駅の売上げUPを目指す

### 【「スポーツ×○○」を市内全域へ波及 ⇒スポーツによるまちづくり】

スポーツを手段として地域課題を解決することで、スポーツによるまちづくりを展開する

## ＜継続的な取組を確保できる体制＞

「スポネットかくだ」が課題や経営資源を共有し共同事業を推進（事務局：生涯学習課と総合型クラブ）



- スポネットかくだの構成団体…スポ協、スポ少、総合型クラブ、指定管理者、道の駅、仙台大学等と行政（健康長寿課、子育て支援課、教育総務課、生涯学習課）
- 地域の特色を活かしたまちづくりを行うしくみ…懇談会で住民ニーズを広く集め、専門チームでスピーディに課題解決

## ＜概要＞ 地域再生計画の期間：～令和4年3月31日

### ＜現状・課題＞

- ・Kスポ隣に道の駅かくだがオープン。オリパラムーブメントと相まってスポーツへの期待感の高まり
- ・スポーツ施設が老朽化し維持管理に費用がかかる一方、スポーツ事業での収益性が伴わない
- ・市内の子どもたちは肥満傾向児の割合が高く、スポーツを「する子」と「しない子」の2極化が進んでいる



### ＜総合的な取組内容＞

次をテーマに **K スポと道の駅が連携**（地方創生推進交付金活用）



#### ■ 健康

- ・ウォーキングの拠点化（ステーション整備、観光ロゲイング開催）
- ・特色ある健康相談（K スポの運動、道の駅の食材を紹介）
- ・運動×食×交流で介護予防（道の駅のフードコートを活用）



#### ■ 子育て

- ・天然芝を活用した幼児用遊び場を整備
- 《企業版ふるさと納税活用》
- ・親子運動あそび教室を定期開催



#### ■ 賑わい

- ・スポーツ大会・合宿を誘致（パラスポーツ、JFL公式戦等）
- ・アーバンスポーツ体験会を開催



→さらに、「スポーツ×○○」を市内全体へ波及

- ：子育て…運動あそびを通して元気な子を育てる「かくだ版アクティブ・チャイルド・プログラム《Sport in Life》の活用」を展開
- ：健康増進…市民の健康づくりの日として「チャレンジデー」を開催  
また、生涯スポーツにつながる地域部活動の構築を目指す

## 各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先  
教育委員会事務局 生涯学習課
- 地方スポーツ推進計画  
角田市スポーツ推進計画 H31.3改定
- 地方版総合戦略  
角田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 R2.3改定
- 地域スポーツコミッション  
スポネットかくだ R1.9 設置
- ホストタウン なし  
(全日本女子車いすバスケット強化合宿支援)



角田市 H P



地域再生計画